

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 1 区分

【発行日】平成 27 年 3 月 12 日 (2015.3.12)

【公開番号】特開 2012-169264 (P2012-169264A)

【公開日】平成 24 年 9 月 6 日 (2012.9.6)

【年通号数】公開・登録公報 2012-035

【出願番号】特願 2012-11733 (P2012-11733)

【国際特許分類】

H 0 5 B 33/26 (2006.01)

H 0 1 L 33/00 (2010.01)

H 0 5 B 33/14 (2006.01)

H 0 1 L 51/50 (2006.01)

【F I】

H 0 5 B 33/26 Z

H 0 1 L 33/00 H

H 0 5 B 33/14 Z

H 0 5 B 33/14 A

【手続補正書】

【提出日】平成 27 年 1 月 21 日 (2015.1.21)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

発光素子群が第 1 の配線群を用いて直列接続されたユニットを複数有する回路を有し、
複数の前記ユニットは並列接続されており、

一の前記ユニットの有する一の前記第 1 の配線と、他の前記ユニットの有する一の前記第 1 の配線と、を電氣的に接続する第 2 の配線が設けられていることを特徴とする発光装置。

【請求項 2】

発光素子群が第 1 の配線群を用いて行方向に沿って直列接続されたユニットを複数有する回路を有し、

複数の前記ユニットは列方向に沿って並列接続されており、

一の前記ユニットの有する一の前記第 1 の配線と、他の全ての前記ユニットがそれぞれ有する一の前記第 1 の配線と、を各列毎に電氣的に接続する第 2 の配線群が設けられていることを特徴とする発光装置。

【請求項 3】

発光素子群が第 1 の配線群を用いて直列接続されたユニットを複数有する回路を有し、
複数の前記ユニットは並列接続されており、

一の前記ユニットの有する一の前記第 1 の配線と、他の前記ユニットの有する一の前記第 1 の配線と、を電氣的に接続する第 2 の配線及び第 3 の配線が設けられていることを特徴とする発光装置。

【請求項 4】

発光素子群が第 1 の配線群を用いて行方向に沿って直列接続されたユニットを複数有する回路を有し、

複数の前記ユニットは列方向に沿って並列接続されており、

一の前記ユニットの有する一の前記第 1 の配線と、他の前記ユニットの有する一の前記第 1 の配線と、を各列毎に電氣的に接続する第 2 の配線群及び第 3 の配線群が設けられていることを特徴とする発光装置。

【請求項 5】

請求項 3 又は請求項 4 において、

前記発光素子は、下部電極と、前記下部電極上に設けられた発光体層と、前記発光体層上に設けられた上部電極と、を有し、

前記第 2 の配線は、前記下部電極と同じ層で形成されており、

前記第 3 の配線は、前記上部電極と同じ層で形成されていることを特徴とする発光装置

。